

特集

心・血管カテーテル治療の最前線

編集責任：加納 隆，永田吾一

巻頭言 ●956

加納 隆，永田吾一

総論：心臓カテーテル治療の拡がり と臨床工学技士に期待すること ●959

高橋佐枝子

経皮的冠動脈インターベンション (PCI) の現況について ●964

伊藤朋晃ほか

PCIにおける臨床工学技士の役割

臨床工学技士の業務の実際 ●971

平田和也

カテーテル室における心電図・血圧のモニタリング ●976

新美伸治

テンポラリーペースメーカー・IABP・VA-ECMO・IMPELLAを使用するタイミング ●982

永田吾一

冠動脈疾患の診断・評価に使用される装置

血管造影X線診断装置と冠動脈造影 (CAG) の見方 ●989

塩入知子

血管内超音波診断装置 (IVUS) ●998

矢谷慎吾

光干渉断層装置 (OCT) ●1003

福山信隆

FFRとNHPR, CMDについて ●1009

村澤孝秀

心臓CTでわかること ●1015

望月純二

経カテーテル大動脈弁留置術 (TAVI)

TAVIの現況と適応について ●1021

大村遼資

TAVIにおける臨床工学技士の役割 ●1027

八馬 豊

心房中隔欠損カテーテル治療の適応と現況 ●1032

野田賢史ほか

連載

CE 図鑑

- ・ 離島医療で活躍する CE ● 954
嘉納浩文
- ・ Perfusionist から始まった私の選択 ● 955
佐藤由起子

CE のためのノンテクニカルスキル講座

- ・ 臨床工学技士がチーム医療を動かす
ーコミュニケーションデザインー ● 1038
川崎 藍

教育現場のいまを知ろう！日本全国 CE 養成施設ガイド

- ・ 大阪ハイテクノロジー専門学校
臨床工学技士科／臨床工学技士専攻科 ● 1042
- ・ 鈴鹿医療科学大学 医用工学部 臨床工学科 ● 1043

お知らせ	● 1044
投稿案内	● 1048
編集協力者	● 1051
安全性情報	● 1051
次号予告	● 1052



■編集顧問 (50 音順) Advisory Editors

阿岸鉄三 AGISHI, Tetsuzo Emeritus Professor, Tokyo Women's Medical University

小野哲章 ONO, Noriaki Graduate School of Health Care Sciences, Jikei Institute Master Course of Management in Health Care Sciences

■編集主幹 (50 音順) Editors-in-chief

相嶋一登 AISHIMA, Kazuto Department of Clinical Engineering, Yokohama Municipal Citizen's Hospital

加納 隆 KANO, Takashi Master course of Management in Health Care Sciences, Graduate School of Health Care Sciences, Jikei Institute

篠田俊雄 SHINODA, Toshio Teikyo Junior College, Clinical Engineering Course

嶋津秀昭 SHIMAZU, Hideaki Faculty of Health and Medical Sciences, Hokuriku University

廣瀬 稔 HIROSE, Minoru Jikei University of Health Care Sciences, Faculty of Health Care Sciences, Department of Clinical Engineering

峰島三千男 MINESHIMA, Michio Department of Clinical Engineering, Faculty of Medical Science, Juntendo University

百瀬直樹 MOMOSE, Naoki Medical Engineering, Jichi Medical University Saitama Medical Center

* 本書に記載されている内容は、出版時の最新情報に基づくとともに、臨床例をもとに正確かつ普遍化すべく、著者、編者、監修者、編集委員ならびに出版社それぞれが最善の努力をしております。しかし、本書の記載内容によりトラブルや損害、不測の事故等が生じた場合、著者、編者、監修者、編集委員ならびに出版社は、その責を負いかねます。また、本書に記載されている医薬品や機器等の使用にあたっては、常に最新の各々の添付文書(電子添文)や取り扱い説明書を参照のうえ、適応や使用方法等をご確認ください。
株式会社Gakken

●表紙・目次・本文組版基本デザイン：柴田真弘